

2021年9月24日 ボーズ合同会社

ボーズ、QuietComfort Earbuds のソフトウェアアップデートをリリース 新しくモード設定が可能なダイナミックノイズキャンセリング、 Spotify Tap 対応、好みに合わせて調節できるオーディオコントロール、簡単なデバイス切り替えなど、よりパーソナライズされたユーザー体験を実現

ボーズは本日、革新的な完全ワイヤレスノイズキャンセリングイヤホン「QuietComfort® Earbuds」(以下 QC Earbuds)の性能と機能を強化するソフトウェアアップデートを発表します。このアップデートにより、新しく ActiveSense™テクノロジーを搭載した Aware (アウェア)モードが使用可能となり、音楽を楽しみながら、同時に 周囲の音を自然に取り込んで聞くことができるようになります。騒がしい場所では周囲の不要なノイズを自動で軽減し、ノイズが少なくなったら、外部の音を快適なレベルに自動調整して再生します。さらに、QC Earbuds の名を高めた定評のノイズキャンセリングとサウンドクオリティはそのままに、ノイズキャンセリングのレベル設定時に、シーンに合わせて設定可能な新しいモード、音楽をより手軽に楽しめる Spotify Tap、好みにあわせて調節できる EQ 設定、ならびに複数のデバイスを簡単に切り替えられる新機能が使用可能になります。ソフトウェアアップデート 2.0.7 は iOS と Android に対応し、Bose Music アプリで本日より無料で提供開始される予定です。

新しい ActiveSense と新しいノイズキャンセリングモードで、シーンに応じたリスニング体験を

QC Earbuds は、使用するシーンに合わせた最適なリスニング体験を提供します。今回のソフトウェアアップデートでは、これまでの O から 10 の 11 段階のノイズキャンセリングレベルのうち、最大の 10 と最小の O がデフォルト設定となり、名称もより分かりやすく変更されました。ノイズキャンセリングレベル 10 は、消音効果が最も高い「Quiet(クワイエット)モード」、ノイズキャンセリングレベル O では、耳に何も装着していないかのように、自分の声、周囲の音や人の声が聞こえる「Aware(アウェア)モード」として機能します。Aware モードは、デジタル信号処理とイヤホンに搭載されたマイクを利用する新しい Bose ActiveSense テクノロジーとを併用することで、さらなる相乗効果を生み出します。Bose ActiveSense は、周囲の環境音を取り込んで再生しながら、街中で不意に聞こえてくるバスや通過する電車の騒音などが生じたときのみ、ノイズキャンセリングレベルを上げてして不快さを軽減します。手動で音量やノイズキャンセリングレベルを都度調整しなくても、音楽やポッドキャストを聴くことができ、騒音が過ぎ去れば再び周囲の音が聞こえるようになるため、使用場所を問わず効果を発揮します。

また、Bose Music アプリで好みに合わせて選択したノイズキャンセリングレベルを、Commute(コミュート)、Focus(フォーカス)、Home(ホーム)、Music(音楽)、Outdoor(アウトドア)、Relax(リラックス)、Run(ランニング)、Walk(ウォーキング)、Work(ワーク)、ならびに Workout(ワークアウト)など、特定のアクティビティやシーンに適したモードとして保存することが可能です。これらのうち 2 つはショートカットとして追加することができます。これらのモードはすべて、左側のイヤホンをダブルタップするだけでアクセスでき、どのモードになっているかを音声ガイドで確認することができます。

音楽好きのための Spotify Tap と新しいオーディオコントロール

Spotify Tap を搭載し、左のイヤホンを長押しするだけで、前回聞いていたコンテンツやパーソナライズされたプレイリストに瞬時にアクセスすることが可能になりました。また、低音、中音、高音の音質を調節できる EQ が新たにアプリに追加されました。

複数の接続デバイスを記憶、切り替えも簡単

ソフトウェアアップデート 2.0.7 では QC Earbuds とペアリングするデバイスの切り替えを一層手軽にしました。 過去にペアリングしたデバイスを最大 7 台まで記憶するため、その都度手動でデバイス切断をする必要がなく、シームレスに切り替えることが可能です。

QC Earbuds について

2020年10月、QuietComfort Earbuds の登場により、ノイズキャンセリング、オーディオクオリティ、外れにくく1日中使っていられる快適な装着感など、ワイヤレスイヤホンに求められる基準は全く新しいものになりました。QC Earbuds は、コンテンツの再生、通話、瞬時に創り出される静寂に関しても、超小型のパーソナルオーディオデバイスの可能性を新たに定義しました。QC Earbuds のノイズキャンセリングでは、まず柔らかく耳の形状にぴったりフィットする StayHear™ Max イヤーチップがノイズを物理的にブロックします。そしてイヤホンに搭載された複数のマイクがあらゆるノイズを検出し、そのノイズをボーズ独自のアルゴリズムを搭載した専用のデジタル回路に送り込みます。マイクロトランスデューサーはわずか 1/1000 秒のうちに、収集したノイズと逆位相の信号を発生させることで不要なノイズを打ち消します。これにより QC Earbuds は、これまでは表現しきれなかった楽曲の深みやきめ細やかさを、比類ないダイナミックなサウンドパフォーマンスで提供します。

QC Earbuds は 33,000 円(税込 / 一式)でボーズ・オンラインストアおよびボーズ製品取扱ディーラーにて販売中です。カラーバリエーションは、トリプルブラックとソープストーン、そして限定カラーのサンドストーンとストーンブルーをご用意しています。イヤホン本体で最大 6 時間分の連続再生に対応し、さらに充電ケースで最大 12 時間分のバッテリー充電を可能にすることで、合計で最大 18 時間のバッテリー駆動に対応します。安定した接続を可能にする Bluetooth® 5.1 対応で、本体は汗や雨にも強い IPX4 準拠の防滴仕様です。

<ボーズ・コーポレーションについて>

ボーズ・コーポレーションは 1964 年、マサチューセッツ工科大学の教授であったアマー G. ボーズ博士によって 設立されました。お客様へ真に貢献できる、新たなテクノロジーを生み出す。このたった一つの命題のもと、創立か ら今日に至るまでたゆまぬ研究開発を続けています。永年の研究開発の成果でもあるボーズの革新的な技術は、 さまざまな分野において新たなカテゴリーを創造してきました。近年では、家庭用オーディオ、モバイルオーディ オ、専用カーオーディオや公共空間における音響システムなど、ボーズはそのカテゴリーを象徴するブランドとし て知られています。その研究成果は音と過ごすライフスタイルそのものに変化をもたらしてきました。

ボーズは株式を公開することなく利益を研究開発に再投資します。発明の精神、常に卓越した場所を目指す情熱。 ボーズのこうした哲学から生み出される研究成果を通じて、世界中どんな場所でも感動体験を提供し続けていく ことを約束します。

■お客様からのお問い合わせ先:ボーズ・オンラインストア

TEL: 0120-002-009 URL: <u>www.bose.co.jp</u>

■ 本リリースに関するお問い合わせ先:ボーズ広報事務局

TEL: 03-6204-4143 Email: bose-pr-jp@fleishman.com

担当: 大庭、築山

#